

事業計画書

1 大会概要

大会名	第10回 国際スポーツ大会																														
競技	ホッケー																														
主催者等 (予定)	主催：国際スポーツ連盟 主管：(公財)日本スポーツ連盟、(公財)東京スポーツ連盟 後援：未定 協賛：未定																														
開催日程 (予定)	令和X(20XX)年X月X日～令和X(20XX)年X月X日 X日間																														
会場 (予定)	東京ホッケーフィールド、東京アリーナ (未定の場合には、候補の会場を記載)																														
大会規模 (過去実績等より)	参加国数：20か国 選手数：500人又は 団体 観客数：10,000人																														
所管国際競技連盟	名称：国際スポーツ連盟																														
同大会の 過去の開催 状況	<table><tr><th>開催年</th><th>開催国</th><th>開催都市</th><th>参加国数</th><th>観客数</th></tr><tr><td>2021</td><td>日本</td><td>東京</td><td>20</td><td>10,000</td></tr><tr><td>2017</td><td>米国</td><td>シカゴ</td><td>20</td><td>10,000</td></tr><tr><td>2013</td><td>ブラジル</td><td>サンパウロ</td><td>15</td><td>6,000</td></tr><tr><td>2009</td><td>フランス</td><td>パリ</td><td>15</td><td>6,000</td></tr><tr><td>2005</td><td>韓国</td><td>ソウル</td><td>12</td><td>5,000</td></tr></table> <p>※開催が予定されている大会を含め、5大会までを記載 ※上記以外で過去に国内で開催した実績がある場合は、下記に記入</p> <div><p>2001年 日本(福岡市)にて第5回大会を開催 参加国数：10、観客数：3,000人</p></div>	開催年	開催国	開催都市	参加国数	観客数	2021	日本	東京	20	10,000	2017	米国	シカゴ	20	10,000	2013	ブラジル	サンパウロ	15	6,000	2009	フランス	パリ	15	6,000	2005	韓国	ソウル	12	5,000
開催年	開催国	開催都市	参加国数	観客数																											
2021	日本	東京	20	10,000																											
2017	米国	シカゴ	20	10,000																											
2013	ブラジル	サンパウロ	15	6,000																											
2009	フランス	パリ	15	6,000																											
2005	韓国	ソウル	12	5,000																											
状況	<input type="checkbox"/> 誘致活動開始前 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 誘致中																														
大会の 特徴・意義	世界大会を日本で初めて開催する。トップ選手のパフォーマンスを多くの観客に見てもらうことにより、競技の振興を図る。 (初めての世界選手権。パリ2024大会予選。2020大会施設の活用。次世代の育成等自由にアピールしてください)																														

2 誘致活動について

開催地の 決定時期	決定時期：令和×年×月頃 決定方法：国際競技連盟理事会における投票
他都市の立候補状況	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり（オーストラリア（シドニー））
誘致活動の 概要	<p>目的：</p> <p>本大会は4年に一度開催されている世界最高峰の国際大会であり、大会開催を通じて、国内における選手の競技力向上及び競技の普及振興を図る。</p> <p>期待される効果：</p> <p>世界トップレベルの大会開催を東京で実現することによって、都民のスポーツへの興味や関心を高める。</p> <p>活動内容：</p> <p>国際競技連盟に提出する招致計画書の作成、PR 活動。</p>

3 大会開催時の取組

東京都と連携 したスポーツ 振興事業の 概要	<p>目的：</p> <p>国際大会の観戦機会を増やす。</p> <p>期待される効果：</p> <p>競技への興味関心を高めるとともに、都民のスポーツに対するモチベーションを向上させる。</p> <p>事業内容：</p> <p>都民を対象とした観戦招待（バックヤードツアーを含む）。</p> <p>参加する都民の人数：</p> <p>100人（親子50組）</p>
東京の プレゼンス向上 に資する取組	<ul style="list-style-type: none"> 大会の見どころ等をPRする番組をYou tube等で配信 国際・国内メディアへの積極的な働きかけ
都をはじめとする 社会課題への 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 仮設工作物や会場装飾物は、環境に配慮した素材を使用する。 子ども向け体験会を実施し、スポーツの裾野を拡大する。 <p>（子ども施策、環境問題、2020 レガシー、スポーツ実施率向上、共生社会、SDGs への取り組み等を記載してください。）</p>
安全対策 （新型コロナウイルス 感染症拡大防止対策を 含む）	<ul style="list-style-type: none"> 大会開催時の新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、スポーツ庁をはじめとする各種ガイドラインを遵守